

## 1 集落営農数

平成28年2月1日現在の集落営農数は1万5,134となり、前年に比べ281(1.9%)増加した。

これを全国農業地域別にみると、東北が3,434と最も多く、次いで九州(2,510)、北陸(2,389)の順となっている。

図1 集落営農数(全国)

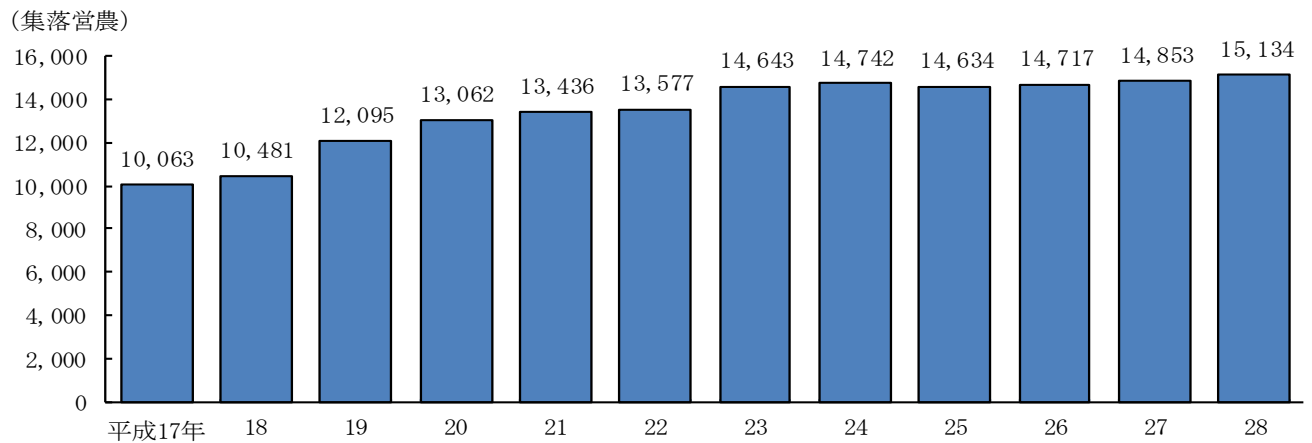


図2 集落営農数(全国農業地域別)

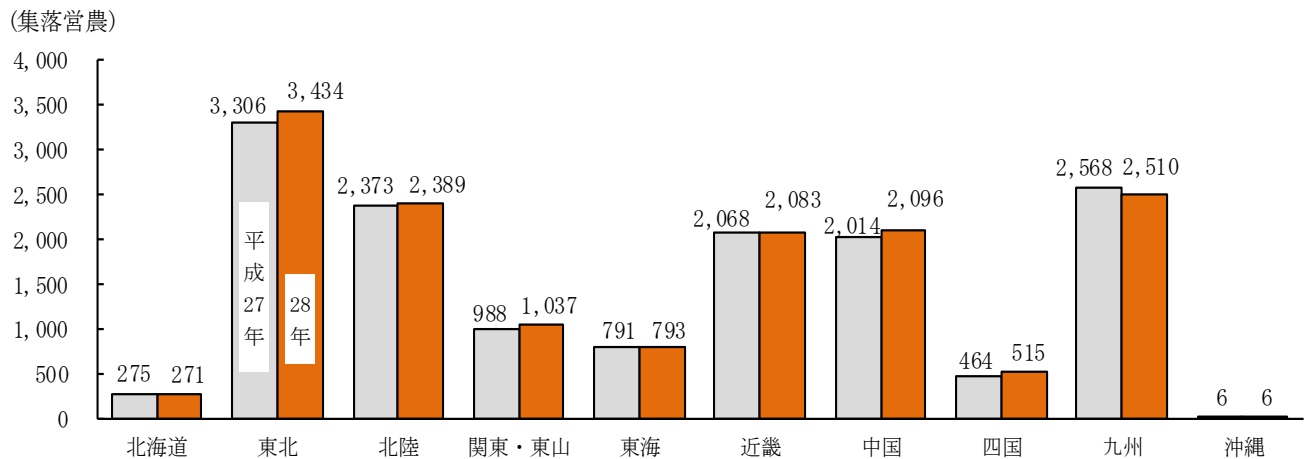


表1 集落営農数の推移(全国農業地域別)

区分	単位：集落営農											
	平成17年	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
全 国	10,063	10,481	12,095	13,062	13,436	13,577	14,643	14,742	14,634	14,717	14,853	15,134
北 海 道	396	357	324	320	289	289	283	272	266	268	275	271
東 北 北 陸	1,624	1,792	2,170	2,825	2,981	2,997	3,417	3,389	3,295	3,307	3,306	3,434
北 陸	1,912	1,953	2,042	2,063	2,079	2,089	2,257	2,298	2,326	2,346	2,373	2,389
関 東・東 山	463	485	772	863	908	936	994	986	980	977	988	1,037
東 海	753	776	823	790	787	790	859	889	767	781	791	793
近 畿	1,585	1,606	1,600	1,704	1,767	1,771	2,048	2,036	2,057	2,051	2,068	2,083
中 国	1,586	1,589	1,646	1,685	1,726	1,759	1,840	1,904	1,938	1,981	2,014	2,096
四 国	193	242	316	336	368	378	358	375	391	429	464	515
九 州	1,545	1,675	2,396	2,470	2,525	2,562	2,580	2,587	2,608	2,571	2,568	2,510
沖 縄	6	6	6	6	6	6	7	6	6	6	6	6

## 2 法人の集落営農数

法人の集落営農数は4,217となり、前年に比べ595（16.4%）増加した。これにより、法人の全体に占める割合は27.9%となり、前年に比べ3.5ポイント上昇した。

これを全国農業地域別にみると北陸が1,036と最も多く、次いで中国（807）、東北（709）の順となっている。

図3 法人の集落営農数及び集落営農全体に占める割合（全国）

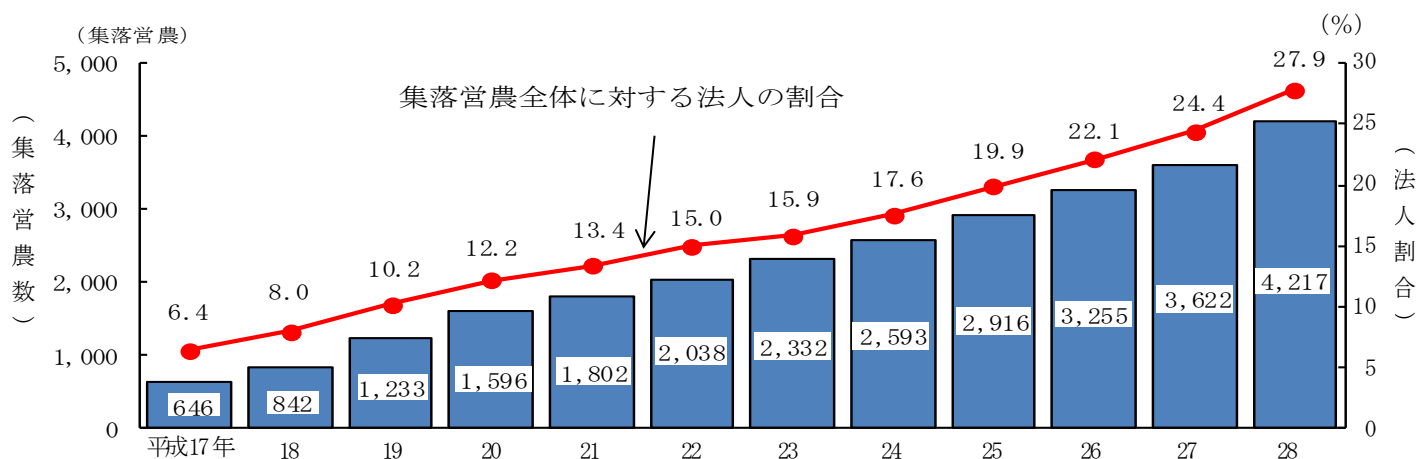


図4 法人の集落営農数（全国農業地域別）

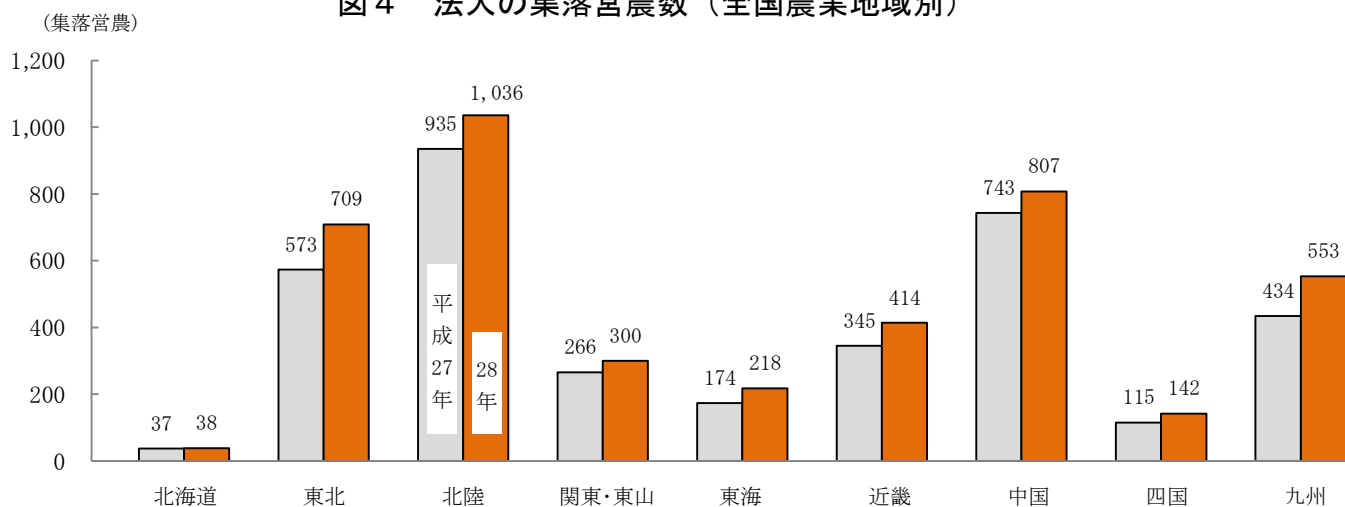


表2 法人の集落営農数の推移（全国農業地域別）

単位：集落営農

区分	平成17年	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
全 国	646	842	1,233	1,596	1,802	2,038	2,332	2,593	2,916	3,255	3,622	4,217
北 海 道	26	26	26	29	33	31	32	36	35	34	37	38
東 北	98	117	170	244	271	307	364	373	435	506	573	709
北 陸	201	261	384	517	563	600	667	723	785	850	935	1,036
関東・東山	33	54	77	99	108	137	164	186	218	250	266	300
東 海	44	65	77	85	88	96	103	123	137	154	174	218
近 畿	29	40	53	73	94	119	154	203	243	294	345	414
中 国	159	190	237	299	366	421	483	544	615	682	743	807
四 国	7	13	37	48	53	61	72	81	89	100	115	142
九 州	49	76	172	202	226	266	293	324	359	385	434	553
沖 縄	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### 3 非法人の集落営農数

非法人の集落営農数は1万917となり、前年に比べ314（2.8%）減少した。

これを全国農業地域別にみると、東北が2,725と最も多く、次いで九州（1,957）、近畿（1,669）の順となっている。

図5 非法人の集落営農数（全国）

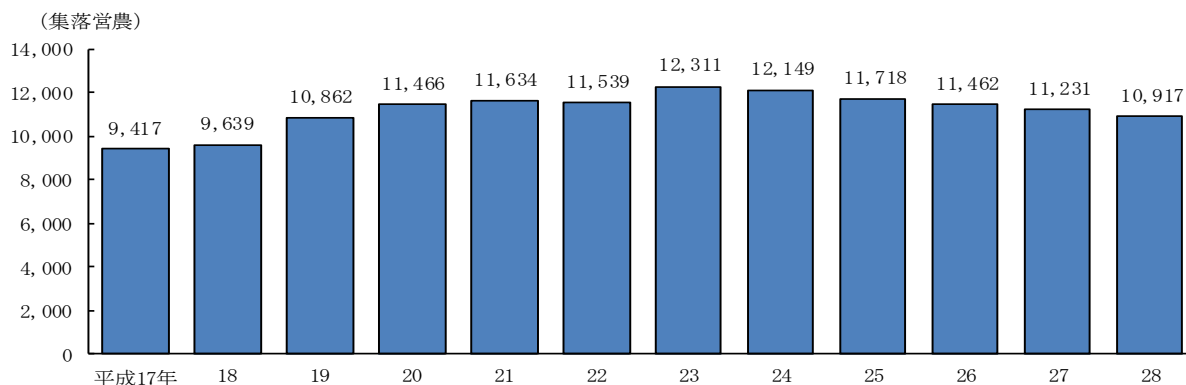


図6 非法人の集落営農数（全国農業地域別）

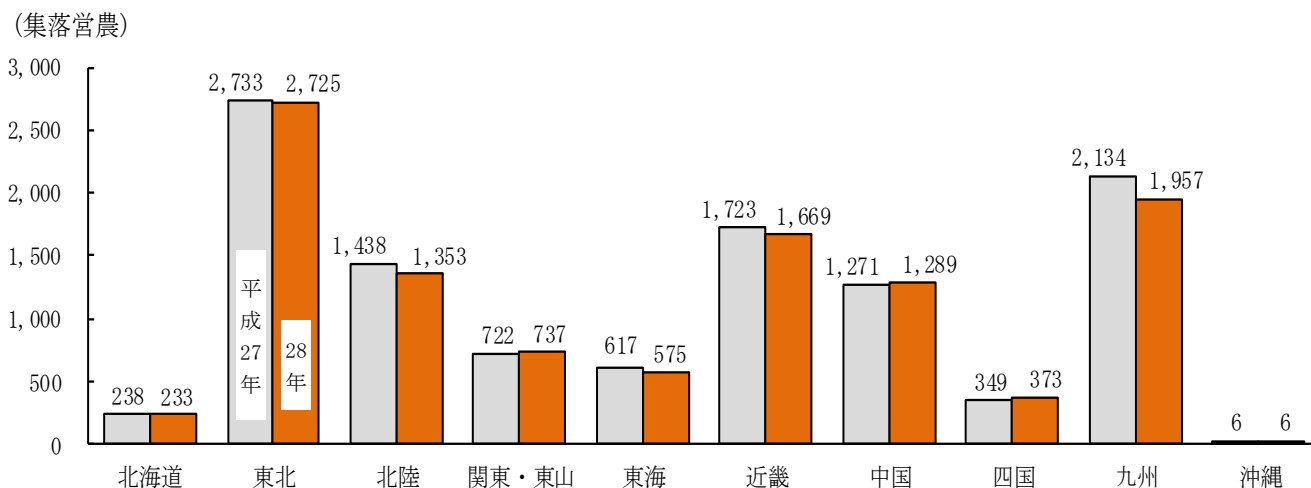


表3 非法人の集落営農数の推移（全国農業地域別）

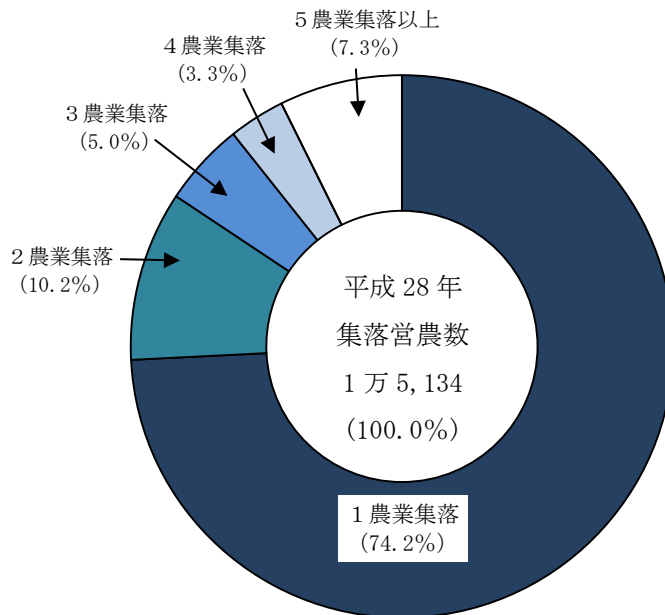
		単位：集落営農											
区分	平成17年	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
全 国	9,417	9,639	10,862	11,466	11,634	11,539	12,311	12,149	11,718	11,462	11,231	10,917	
北 海 道	370	331	298	291	256	258	251	236	231	234	238	233	
東 北 北 陸	1,526	1,675	2,000	2,581	2,710	2,690	3,053	3,016	2,860	2,801	2,733	2,725	
関 東 ・ 東 山	430	431	695	764	800	799	830	800	762	727	722	737	
東 海	709	711	746	705	699	694	756	766	630	627	617	575	
近 畿	1,556	1,566	1,547	1,631	1,673	1,652	1,894	1,833	1,814	1,757	1,723	1,669	
中 国	1,427	1,399	1,409	1,386	1,360	1,338	1,357	1,360	1,323	1,299	1,271	1,289	
四 国	186	229	279	288	315	317	286	294	302	329	349	373	
九 州	1,496	1,599	2,224	2,268	2,299	2,296	2,287	2,263	2,249	2,186	2,134	1,957	
沖 縄	6	6	6	6	6	6	7	6	6	6	6	6	

#### 4 集落営農の構成

##### (1) 集落営農を構成する農業集落数別集落営農数

集落営農を構成する農業集落数別に集落営農数をみると、一つの農業集落で構成されている集落営農が4分の3（74.2%）を占めている。

図7 集落営農を構成する農業集落数別にみた集落営農数割合（全国）

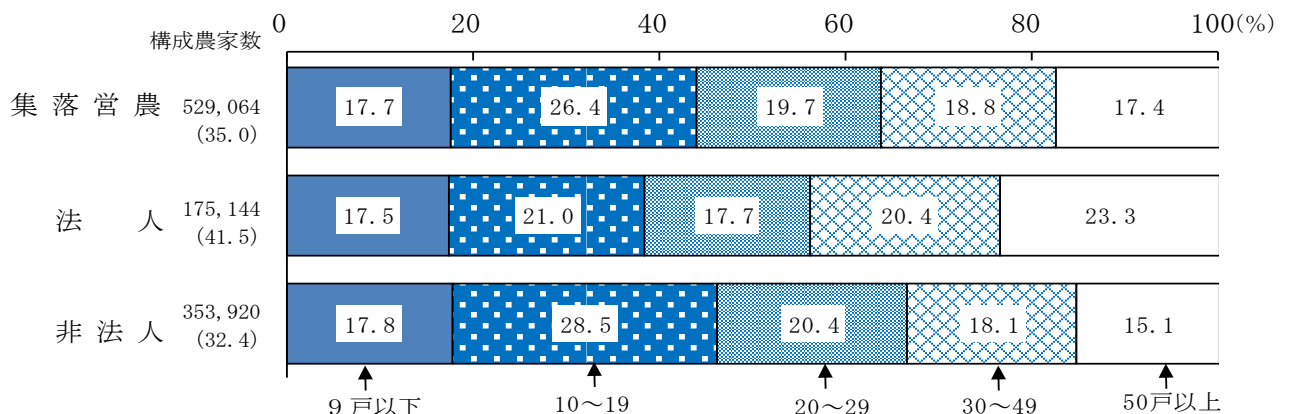


##### (2) 集落営農に参加する農家数別集落営農数

集落営農に参加する農家数別の集落営農数割合をみると、10～19 戸で構成される集落営農が 26.4%と最も高く、次いで 20～29 戸（19.7%）、30～49 戸（18.8%）の順となっている。

また、1 集落営農当たり構成農家数は法人が 41.5 戸、非法人が 32.4 戸となっている。

図8 構成農家数別にみた集落営農数割合（全国）



注：1 ( ) 内の数値は、1 集落営農当たり構成農家数である。

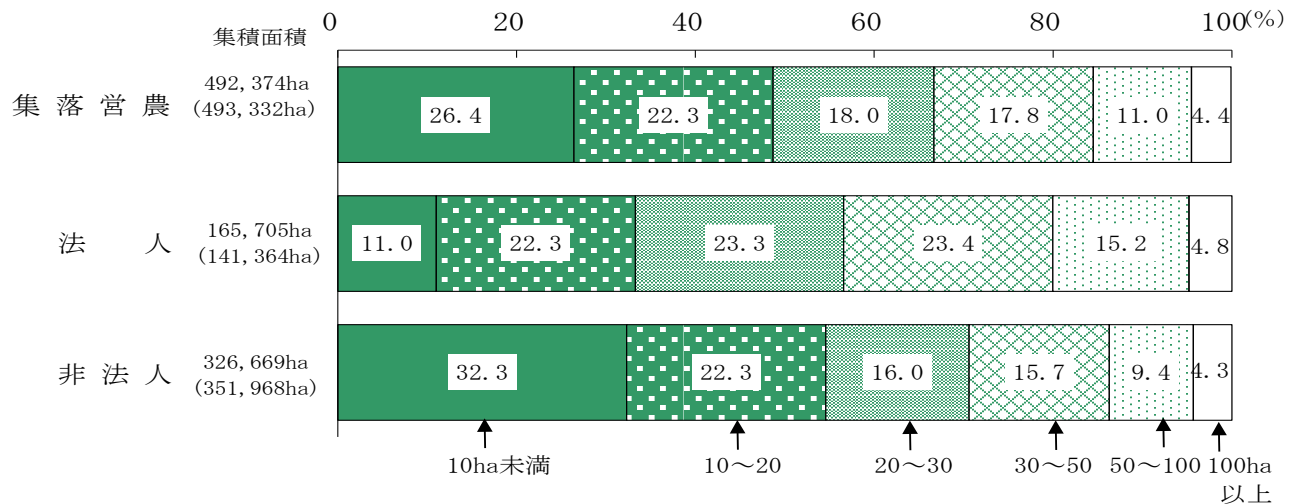
2 割合の計が 100%にならないのは四捨五入によるものである（以下同じ。）。

## 5 集落営農による農地の集積状況

農地の現況集積面積（経営耕地面積＋農作業受託面積）の規模別に集落営農数割合をみると、10ha未達が26.4%と最も高く、次いで10～20ha(22.3%)、20～30ha(18.0%)の順となっている。

なお、集落営農による農地の集積面積は全体で49.2万haとなり前年に比べ0.1万ha減少したものの、法人の集積面積が16.6万haと前年に比べ2.4万ha増加した。

図9 農地の集積面積規模別にみた集落営農数割合（全国）



## 6 集落営農における活動内容（複数回答）

集落営農における具体的な活動内容を集落営農数割合でみると、「機械の共同所有・共同利用を行う」が79.6%と最も高く、次いで「農産物等の生産・販売を行う」(75.5%)、「作付地の団地化など、集落内の土地利用調整を行う」(57.1%)の順となっている。

なお、法人では「農産物等の生産・販売を行う」が98.7%と最も高くなっている。

図10 活動内容別集落営農数割合（全国）（複数回答）

